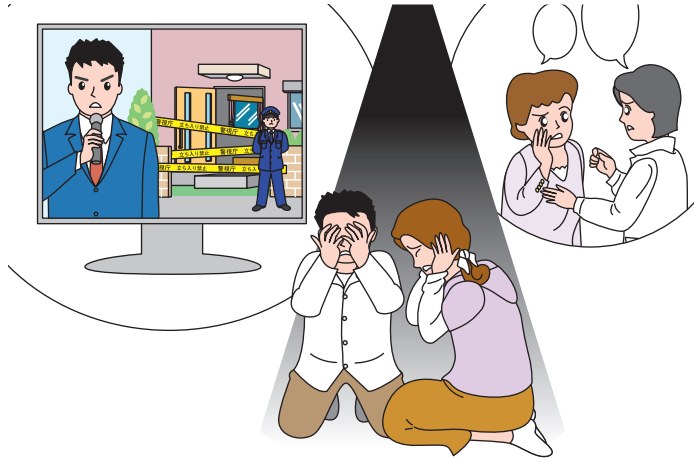


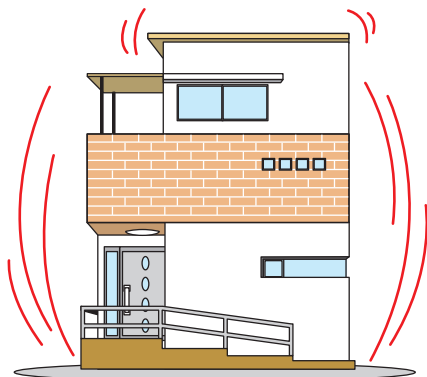
# いろいろな人権

差別することはいけないことです。でも、残念ながらことに現実の社会には、いろいろな差別があります。



犯罪に巻き込まれ、傷を負ったり命を落とすことは、被害者や家族にはとてもつらいことです。それなのに、周りの人の流す興味本位のうわさや、新聞やテレビなどの報道でプライバシーを侵害され、さらに傷つくこともあるのです。

「世の中には女性と男性という2つの性しかない」「女の人を男の人を、男の人は女の人を好きになるのが当たり前」と思っていますか。体の性と心の性が一致しない人、同性を好きになる人などさまざまです。周囲の理解がないと、本人はだれにも言えずに苦しみ、友達や家族との関係がうまくいかなくなることもあります。



2011（平成23）年3月11日に発生した東日本大震災では、津波が起こり、東北地方を中心とした東日本に大きな被害をもたらしました。また、原子力発電所の事故により、今もなお多くの人が避難生活を送っています。この避難所生活から、プライバシーを確保することや、女性、高齢者、障がいのある人、そしてこどもの視点に立った配慮が大切であることが分かりました。また、原発事故で避難した人々は、誤った情報によりいやがらせも受けました。

